

野菜の需給・価格動向レポート(平成24年3月5日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	2月の価格動向				生育及び価格の3月の見通し		
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格					
		上旬	中旬	下旬			
葉菜	キャベツ	88.05	121	117	138	・入荷見込量: 17,131t (100) ・主産地: 愛知 (71)、千葉(13)、神奈川(13)	・愛知産は、低温の影響により肥大が進まず小玉傾向で、気温の上昇とともに出荷量の増加が見込まれるものの、上旬までは少なめの出荷の見込み。千葉産は、低温の影響で小玉傾向のところ、冬系から春系への切り替わり時期となり、中旬までは少なめの出荷の見込み。神奈川産は、平年並みの出荷の見込み。
		83.73	133	128	145	・入荷見込量: 4,500t (97) ・主産地: 愛知 (54)、兵庫 (16)、大阪(14)、和歌山 (8)	・愛知産及び千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	ねぎ (関東: 白ねぎ 関西: 青ねぎ)	229.99	238	273	308	・入荷見込数量: 4,297t (100) ・主産地: 千葉 (45)、埼玉(25)、茨城(12)、輸入 (7)	・千葉産及び埼玉産は、低温の影響で枯れ葉が散見され、肥大も進まないことから、少なめの出荷の見込み。
		450.51	439	545	540	・入荷見込数量: 260t (104) ・主産地: 徳島 (33)、大阪 (14)、奈良(12)、三重 (11)、高知 (11)、香川(10)	・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	はくさい	61.12	56	69	85	・入荷見込量: 8,445t (95) ・主産地: 茨城(55)、兵庫 (28)、群馬(11)	・茨城産は、秋冬ものが出荷の終盤となり、中旬までの出荷の見込み。一方、春ものは、2週間程度の遅れで下旬から出荷が始まる見込みであるが、全体的には、小玉傾向で少なめの出荷の見込み。兵庫産は、ピークを過ぎて減少傾向で、中旬から冷蔵ものの出荷となるが、平年よりは少なめの出荷の見込み。
		68.7	78	90	91	・入荷見込量: 3,100t (95) ・主産地: 長崎 (44)、愛知 (16)、兵庫(11)、熊本 (9)、福岡 (6)、大分(6)、宮崎 (6)	・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	ほうれんそう	307.66	617	509	433	・入荷見込量: 1,386t (100) ・主産地: 千葉 (26)、群馬 (24)、埼玉(23)、茨城 (17)	・千葉産は、低温の影響で少なめの出荷となっており、上旬までは少なめの出荷の見込み。群馬産は、適度の降雨と低温の解消により生育が進み、平年並みの出荷の見込み。
		341.25	622	622	520	・入荷見込量: 590t (85) ・主産地: 徳島 (62)、福岡 (22)	・群馬産の出荷が順調と見込まれることから、価格は、平年並みに近づく見込み。
	レタス	233.85	343	357	411	・入荷見込量: 7,690t (100) ・主産地: 茨城 (35)、静岡 (21)、香川(12)、兵庫 (8)、栃木 (5)	・茨城産は、冬作が徐々に増えてはいるが、少なめの出荷となっている。一方、春作は生育が2週間程度遅れ、中旬から出荷の開始が見込まれるものの、しばらくは少なめの出荷が続く見込み。静岡産は、低温と降雨の影響で少なめの出荷となり、今後平年を下回る出荷となる見込み。
		226.75	340	385	411	・入荷見込量: 1,350t (96) ・主産地: 兵庫 (43)、徳島 (21)、香川(15)、茨城 (7)	・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	たまねぎ	76.15	91	96	101	・入荷見込量: 11,147t (103) ・主産地: 北海道 (63)、静岡 (12)、輸入(12)	・出荷の大宗を占める北海道産は、前年よりは多いが、平年には届かない出荷の見込み。静岡産は、1月までの低温と少雨により少なめの出荷となっているが、今後は生育が進み、出荷量の回復が見込まれる。
		76.15	93	95	98	・入荷見込量: 3,800t (101) ・主産地: 北海道 (50)、兵庫 (18) 長崎(11)、静岡 (9)	・北海道産の出荷が平年より少なめの出荷と見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
果	きゅうり	370.98	421	384	452	・入荷見込量: 5,918t (95) ・主産地: 埼玉 (20)、群馬 (20)、千葉(19)、宮崎 (14)、茨城 (13)	・埼玉産は、低温と曇天の影響で生育が進まず、1週間程度の遅れが見られ、中旬までは少なめの出荷の見込み。群馬産も、最近の曇天の影響で生育が停滞し、平年より少なめの出荷となっている。
		350.33	412	364	456	・入荷見込量: 1,250t (87) ・主産地: 宮崎 (46)、高知 (24)、徳島(17)、愛媛 (6)	・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	トマト	332.6	451	479	642	・入荷見込量: 6,043t (98) ・主産地: 熊本 (26)、栃木 (23)、愛知(11)、茨城 (7)、千葉 (6)、群馬(6)、埼玉 (5)、福岡 (5)	・熊本産は、曇雨天の影響で平年より1~2割減の少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷が続く見込み。栃木産は、低温と曇天の影響で小玉傾向で、平年を下回る出荷となっている。
		311.06	418	440	591	・入荷見込量: 1,050t (94) ・主産地: 熊本 (56)、福岡 (13)、愛知(12)	・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	なす	389.03	419	414	415	・入荷見込量: 2,845t (97) ・主産地: 高知 (58)、福岡 (21)、佐賀(6)	・高知産は、曇雨天の影響で少なめの出荷となっており、下旬までは少なめの出荷が続く見込み。福岡産も、曇天と低温の影響により、平年より少なめの出荷となっており、中旬までは少なめの出荷の見込み。
		397.74	415	403	405	・入荷見込量: 560t (100) ・主産地: 高知 (33)、熊本 (21)、福岡(20)、岡山 (11)、大阪 (9)	・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
ピーマン	551.24	806	701	819	・入荷見込量: 1,727t (100) ・主産地: 茨城 (42)、宮崎 (27)、高知(18)、鹿児島 (13)	・茨城産は、低温と日照不足の影響により生育が進まず、少なめの出荷の見込み。宮崎産も、曇天の影響で少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷が続く見込み。	
	513.91	756	662	794	・入荷見込量: 330t (106) ・主産地: 宮崎 (57)、高知 (27)、鹿児島(9)、和歌山 (6)	・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。	
根	だいこん	79.03	102	120	117	・入荷見込量: 12,495t (97) ・主産地: 神奈川(62)、千葉(37)	・神奈川産は、春ものの出荷が開始となるが、1月までの低温と少雨の影響により小ぶり、平年より少なめ出荷となっている。今後は平年並みの出荷となる見込み。
		80.47	89	103	102	・入荷見込量: 3,100t (105) ・主産地: 鹿児島 (28)、徳島 (26)、長崎(24)、香川 (6)	・千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	にんじん	100.82	107	116	125	・入荷見込量: 7,115t (105) ・主産地: 千葉 (47)、徳島 (24)、埼玉(6)、輸入 (4)	・千葉産は、低温の影響で少なめの出荷となっていたが、今後は平年並みの出荷となり、3月いっぱい出荷が続く見込み。徳島産は、低温の影響で生育が遅れているが、下旬から本格的な出荷が開始する見込み。
104.49		110	129	133	・入荷見込量: 2,100t (94) ・主産地: 鹿児島 (58)、徳島 (19)、長崎(10)、愛知 (8)	・千葉産の出荷が順調と見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。	

種類	2月の価格動向				生育及び価格の3月の見通し	
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格				
		上旬	中旬	下旬		
い	さといも	217.95	211	212	216	・入荷見込量：782t (104) ・主産地：埼玉(35)、千葉(34)、輸入(13) ・埼玉産及び千葉産は、順調な出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
		219.65	255	253	274	
も	ばれいしょ	88.17	112	115	116	・入荷見込量：9,018t (102) ・主産地：北海道(70)、鹿児島(26) ・出荷の大宗を占める北海道産は、少なかつた前年よりは多いが、平年よりはやや少なめの出荷の見込み。鹿児島産は、順調な生育ではあるが、降雨により掘り取り作業が進まず、少なめの出荷となっている。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
		88.17	97	104	109	

- 1) 平均価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く)。
- 2) 旬別平均販売価格の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景ありは保証基準額を下回るもの(消費税は除く)。
- 3) 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。
- 4) 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。()内は前年対比。さといもは前年実績。
- 5) 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年実績。
- 6) コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したものである。

2 野菜の需要動向

生鮮野菜の購入量及び金額 (1人当たりの購入量、金額)								主要野菜の月別小売価格(東京都都区部)の推移 (単位：円/kg)							
年	過去5か年平均		平成23年		平成24年		前年比	キャベツ		レタス		5か年比(%)	過去5か年平均	平成24年	5か年比(%)
	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	金額(円)		過去5か年平均	平成24年	過去5か年平均	平成24年				
1月	4,263	1,528	4,310	1,573	4,189	97	1,634	104	166	230	138	547	690	126	
2月	4,403	1,552	4,267	1,629		0		0	177	245	138	508	682	134	
3月	4,815	1,721	4,867	1,788		0	0	0	188		0	461	0	0	
4月	4,779	1,812	4,796	1,789		0	0	0	238		0	462	0	0	
5月	5,109	1,894	5,171	1,820		0	0	0	172		0	380	0	0	
6月	5,043	1,872	4,904	1,857		0	0	0	144		0	350	0	0	
7月	4,441	1,696	4,362	1,759		0	0	0	160		0	324	0	0	
8月	4,348	1,719	4,392	1,717		0	0	0	156		0	463	0	0	
9月	4,831	1,804	4,598	1,803		0	0	0	155		0	562	0	0	
10月	5,262	1,862	5,037	1,884		0	0	0	161		0	505	0	0	
11月	5,016	1,636	5,091	1,613		0	0	0	162		0	371	0	0	
12月	5,145	1,834	4,998	1,792		0	0	0	153		0	453	0	0	

資料：総務省「家計調査報告(二人以上世帯農林漁家世帯を除く)」

資料：総務省「小売物価統計調査報告」

3 野菜の輸入動向

野菜の輸入数量の推移 (単位：トン、%)						主な野菜の輸入動向 (単位：トン、%)				
区分	平成22年	平成23年1~12月		平成23年12月		品目	輸入先	平成23年1月(A)	平成24年1月(B)	(B)/(A)
		前年比	前年同期比	前年同月比	合計					
生鮮野菜	820,687	133	915,091	112	79,886	たまねぎ	合計	41,272	29,100	71
加工野菜	1,677,840	107	1,803,510	107	168,796	中国	20,480	23,903	117	
野菜合計	2,498,527	114	2,718,600	109	248,683	米国	20,555	5,039	25	
うち中国産野菜合計	1,284,449	117	1,409,984	110	135,655	にんじん	合計	3,389	5,787	171
中国産シェア	51		52		55	中国	2,958	5,498	186	
						オーストラリア	250	104	42	
						ねぎ	合計	3,746	4,391	117
						中国	3,744	4,388	117	

資料：ペジ探 (原資料) 財務省「貿易統計」

資料：農林水産省「植物防疫統計」。平成24年1月は、速報値である。

4 トピック — レタスの冬場の輸入が増加 —

